

【日本農業新聞 2018年1月30日付～2月10日付の紙面から】23回目

<コメント>

安倍晋三政府と自民党、公明党の与党は、新協定TPP11の承認案や関連法案に関する国会審議は、集中審議するための「特別委員会」を設置せずに行う方針だという。具体的には内閣と外務の二つの常任委員会で審議することになるという。農業分野は米国関連の凍結項目を盛り込んでいないため、自民党関係者は「農林水産委員会での審議は想定していない」と言う。審議時間が大幅に短縮されることになりそうだ。

秘密交渉、公開されない協定内容、不明な影響試算、審議を尽くさない国会——このようなことが許されてよいのだろうか。わが国の民主主義が、代議制の政治システムが危機に瀕している。日本の農業・農村、地域経済が、崩壊の瀬戸際に立たされている。日本政府は農産物関税の合意内容を修正せずに、11カ国の合意を優先した。政府のこの交渉姿勢や農業への判断について、政府には説明責任がある。議論を尽くした国会審議の中で、新協定を検証し評価するのは、立法府の果たすべき責任なのだ。

<概要>

■TPP 再交渉 現在考えず／米復帰条件に首相 将来は言及せず

【1月30日付1面】

安倍晋三首相は29日、トランプ米大統領がTPP復帰の条件に掲げた再交渉について、「現在考えていない」と述べた。だが、将来の再交渉の可能性については明確に否定せず、生産現場から不安の声が出そう。同日の衆院予算委員会で、希望の党の後藤祐一氏の質問に答えた。同じく問われた茂木敏允TPP担当相も「TPP11のまずは早期発効を目指したい」と述べたものの、明確に否定しなかった。

■戦略的外交は茶番劇 食の安全基準 犠牲に／東京大学大学院教授 鈴木宣弘氏／今よみ 政治

【1月30日付2面】

日本の「戦略的外交」とは、「対日年次改革要望書」や米国在日商工会議所の意見書などに着々と応えていく（その窓口が規制改革推進会議）だけである。その時、食の安全基準は一層の国益差し出しの格好の材料になる。たくさんの要望がリストアップされているから、それに順次応えていくのにちょうどよい。だから、「日本の安全基準がTPPなどで影響を受けたことも、今後受けることもない」という政府の国会答弁は「偽証」である。

■牛肉SG 発動半年 米産前年比2割増／冷蔵品や豪州代替進む

【1月31日付1面】

米国産などの冷凍牛肉に緊急輸入制限措置（セーフガード＝SG）が発動してから2月1日で半年。関税が引き上げられたものの、直近の昨年8～12月の米国産全体の輸入量は9万7431トンと前年同期を2割上回った。米国産冷凍品の代替需要を見込んで輸出国が売り込みを強め、SGを発動していない同国産冷凍品が同28%増えたことが影響した。オース

トラリア産冷凍品への切り替えも進み、同13%増となった。

■補正予算案が衆院通過 TPP議論 低調に

【1月31日付3面】

TPPや、欧州連合（EU）との経済連携協定（EPA）の国内農業対策費を盛り込んだ2017年度補正予算案が30日、衆院を通過した。野党側は安倍首相の政権運営や疑惑解明などを追及の中心に据えた一方、TPP・日欧EPAの対策費や政府の影響試算など補正予算案を巡る議論は深まらなかった。国内対策の効果で生産量は維持されるとの政府説明が焦点になるとみられていたが、議論は低調だった。

■TPP再交渉 政府否定せず／不安の声拡大

【1月31日付3面】

TPPを巡り、トランプ米大統領が復帰の条件に掲げた再交渉について、日本政府が明確に否定せず、農業関係者が不安を募らせている。安倍首相は29日の衆院予算委員会で、再交渉は「現在考えていない」。斎藤健農相も30日の会見で「基本的に再交渉は想定していない」。いずれも将来の再交渉の可能性までは否定していない。与党内からも「実際に再交渉を求められたら、拒否できるのか」（自民農林議員）の不安の声が出ている。

■トランプ氏一般教書演説 TPPには触れず／貿易協定見直し意欲

【2月1日付1面】

トランプ米大統領は30日（日本時間31日）、上下両院合同会議で、今後1年間の施政方針を示す一般教書演説を行った。好調な経済や大幅な税制改革を政権1年目の成果として強調。通商政策では「悪い貿易協定を見直す」と述べたが、TPPなど具体的な協定については直接言及しなかった。トランプ氏は先週、米テレビのインタビューに対し、見直しを条件にTPPに復帰する考えを表明していた。

■非GM 表示を明確化／「混入ゼロ」へ引き下げ 消費者庁

【2月1日付1面】

遺伝子組み換え（GM）食品の表示制度について検討している消費者庁の有識者会議は31日、東京都内で8回目の会合を開き、「遺伝子組み換えでない」と表示できる要件を現状のGM混入率5%以下から、混入率がほぼゼロの検出限界値まで引き下げる方針を固めた。非GMとそれ以外の表示がより明確になる。会合では表示の正確性を最優先する方向で見直すことを確認した。消費者側委員からの正確な表示を求める声に応えた。

■TPP トランプ氏に首相／復帰「働き掛ける」

【2月1日付3面】

安倍首相は31日の参院予算委員会で、トランプ米大統領がTPPへの復帰の可能性に言及したことを受け、「TPPを日本と共にけん引していくことも含め、トランプ大統領にも働き掛けをしていきたい」と述べ、復帰を呼び掛ける考えを示した。自民党の片山さつ

き氏への答弁。この日の参院委員会では、TPPやEUとのEPAの国内対策費を盛り込んだ、2017年度補正予算案が審議入りした。

■補正予算成立 TPP、日欧EPA対策／3170億計上、議論は低調

【2月2日付3面】

追加歳出が2兆7073億円の2017年度補正予算が1日、参院本会議で自民、公明両党などの賛成多数で可決、成立した。農林水産関係費の総額は4680億円で、うちTPPやEUとのEPAの対策費に3170億円を計上。国際競争力の強化を狙い、農畜産業の生産性向上や付加価値化、農地の大区画化などを加速させる。補正予算成立を受け、農水省は各種事業の周知や募集を本格化。国会は18年度当初予算の審議に入る。

■TPP特別委設けず 国会審議 短縮の恐れ

【2月4日付1面】

米国を除く11カ国によるTPP11の承認案と関連法案の国会審議について、政府・与党は特定の案件を集中的に審議する特別委員会を設置しない方針を固めた。内閣、外務の両常任委員会で審議する方向だ。ただ、常任委員会は、他の法案審議にも時間を割かなければならないため、十分な審議時間を確保できない恐れがある。政府は3月8日のチリでの署名式を経て、開会中の通常国会に承認案と関連法案を提出する方針だ。

■17年 農畜産物輸出 牛肉、緑茶が最多更新／花き 初の100億円突破

【2月7日付1面】

2017年の国産農畜産物輸出量で、牛肉や日本酒、緑茶などが相次いで過去最高を更新したことが財務省の貿易統計で、分かった。花きは初めて100億円の大台に乗せた。アジアや米国など安定市場で需要を広げた他、これまで売り込みがなかったEUなど新興市場の開拓が進んだ。17年の牛肉の輸出量は2706トンド、過去最高だった16年を42%上回る大幅な伸び。輸出額は同41%増の192億円で、200億円の大台に迫る。

■英産牛肉 条件付き輸入解禁も／食安委 健康影響評価を了承

【2月7日付2面】

内閣府食品安全委員会は6日、東京都内で会合を開き、牛海綿状脳症(BSE)の発生を理由に、輸入を禁止している英国産の牛とメン羊、ヤギの肉と内臓の食品健康影響評価を了承した。英国との2国間協議や現地調査、一般からの意見聴取を経て、特定危険部位を除くなど条件付きで輸入を再開する可能性もある。今後は厚生労働省が英国との協議を始める。その後、輸入条件に対し一般から意見を聴取、管理方法などの現地調査も進める。

■全中・中家会長インタビュー 米国農業団体と意見交換／現地NAFTA優先

【2月8日付2面】

J A全中の中家徹会長が就任後初めて米国を訪れ、米国の農業団体幹部らと農業や貿易交渉などで意見交換した。中家会長に聞いた。◇成果は？「ナショナル・ファーマーズ・ユ

ニオン、ファーム・ビューロー連盟の両団体とも、TPPより北米自由貿易協定 (NAFTA) や米韓自由貿易協定 (FTA) の再交渉などに関心が高いことが分かった」。◇日本はTPPにどう対応？「これ以上の譲歩や再交渉はできない。毅然と臨まなければならない」。

■TPP11、日欧EPA試算 対策前提「非現実的」／民進系議員 有志勉強会

【2月9日付3面】

民進系議員有志の勉強会「農林水産政策懇話会」は8日、最終妥結したTPP11カ国による新協定「TPP11」と日欧EPAについて議論した。政府の対策の効果で、国内生産量の減少がゼロに抑えられるとする農水省の影響試算について、出席した議員からは、「非現実的だ」との声が出た。希望の党の階猛氏は、コスト削減などの効果が出るのは時間がかかり、安い輸入品が先に市場を席卷する懸念があると指摘し、試算に疑問を投げ掛けた。

■17年 農林水産物輸出額 5年連続上げ8073億円／米、牛肉、緑茶が好調 19年1兆円遠く

【2月10日付1面】

農水省は9日、2017年の農林水畜産物・食品の輸出額が前年比8%（571億円）増の8073億円（速報値）だったと公表した。5年連続で過去最高を更新。日本食人気を背景に牛肉や加工食品などが好調だった。だが、伸び幅は十分とは言えず、このままでは「19年に1兆円」という政府目標の達成は難しい状況だ。輸出先に合わせた生産体制の整備や、販売促進の強化などの課題解決が不可欠となっている。

以上